

年度	2011年度	開講部局	若手研究人材養成センター（大学院共通科目）	
講義コード	85016001	科目区分	専門的教育科目	
授業科目名	リーダーシップ手法			
授業科目名 (フリガナ)	リーダーシップシュホウ			
英文授業科目名	Concept making of Leadership			
担当教員名	三枝 省三			
担当教員名 (フリガナ)	サエグサ ショウゾウ			
研究室の場所	産学・地域連携センターVBLオフィス (VBL205)	内線番号	6841	
E-mailアドレス	shosaegu@hiroshima-u.ac.jp			
開講キャンパス	東広島	開設期	1年次生 前期	
曜日時限	集中	講義室		
授業の方法	講義・演習	授業の方法 【詳細情報】	講義中心、ディスカッション、学生の発表、演習、討議形式(ケースメソッド)	
単位	1	週時間		
対象学生	全ての大学院生（ただし単位認定は各研究科に確認のこと）			
授業のキーワード	リーダー、フォロワー、指導者、経営者、職業、人的資本、就職、労働、人的資源、人財、人材育成、			
教職専門科目		教科専門科目		
プログラムの中での この授業科目の 位置づけ				
到達度評価の評価項目				
授業の目標・概要等	<p>良きリーダーとなるために何が必要なのか。良きリーダーを活かす、よきフォロワーとなるために何が必要なのか。フォロワーからリーダーになるために何が必要なのか。歴史上の「名リーダー」の姿を通してリーダーシップの諸相を見、これらに通じるものは何か、また、違いは何か。について考え、科学的な整理を行い、クラス討議を通じてあるべきリーダー像、ありうべからざるリーダー像、などを考えていく。</p> <p>授業では、まず、実際のリーダーの実例（パナソニック、ホンダ、ソニーなどの経営者）（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康などの歴史上の人物）を概観し、日本人の望むリーダー像について考える。ついで、リーダーシップの分析を社会科学的地見地から行い、リーダーシップ論に投影されている我々の「フォロワーシップ」について考える。授業の全編を通じて、クラス参加者での積極的な討議を行う。</p>			
授業計画	<p>第1回 リーダーとは：概念整理、討議 第2回 リーダーの実像 日本の経営者群像（松下幸之助、本田宗一郎、盛田昭夫など） 第3回 リーダーの実像 日本のリーダー群像（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康など） 第4回 リーダーシップ論：科学的な知見に基づくリーダーシップ論、討議 第5回 フォロワーシップ論：リーダーを支えるフォロワーとは？よきフォロワーとは？、討議 第6回 ケース討議『リーダーシップについて』 第7回 リーダーとは、フォロワーとは、人とともに生きるとは？ 第8回 まとめ</p>			
教科書・参考書等	授業中に講義資料および参考資料を例示、配布する			
授業で使用する メディア・機器等	PC, DVD			
予習・復習への アドバイス	予習は不要であるが、復習と関連事項の確認をお願いしたい。			
履修上の注意 受講条件等				
成績評価の基準等	課題等の提出、授業への積極的な参加、討議での参加などを総合的に勘案する			
メッセージ				
その他				